

確かな学力向上推進プラン

<表の見方>

目標値…東京都教育委員会が定めた到達目標値達成のための正答数の割合

結果…西葛西小学校5年生の到達目標値達成のための正答数の割合

14/18問 39.2%

到達目標値達成のための正答数

全問題数

令和6年3月12日現在
江戸川区立西葛西小学校

学力向上に向けた目標値																
成果指標：都学力調査における到達目標値（教科書の練習レベルの問題）を超える割合						算数：ベーシックドリル平均正答率 国語・社会・理科：2学期末テスト平均正答率										
教科	平成30年度 結果		平成31年度 目標値		平成31年度 結果		令和2年度 目標値		令和2年度 結果		令和3年度 目標値	令和3年度 結果	令和4年度 目標値	令和4年度 結果	令和5年度 目標値	令和5年度 結果
国語	20問	68.2%	14/18問	39.2%	14/18問	42%	— 問	— %	— 問	— %	80%	85%	80%	82%	80%	84%
社会	22問	76.2%	14/18問	40.6%	14/18問	51%	— 問	— %	— 問	— %	80%	89%	80%	90%	80%	85%
算数	31問	64.9%	24/26問	9.6%	24/26問	11%	— 問	— %	— 問	— %	75%	72%	75%	78%	75%	73%
理科	20問	72.6%	14/19問	26.4%	14/19問	36%	— 問	— %	— 問	— %	80%	89%	80%	85%	80%	85%

学力向上に向けた取組

論点	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	・補習教室の実施	・補習教室の実施	・補習教室の実施 ・習熟度別少人数授業の実施	・補習教室の実施 ・習熟度別少人数授業の実施	・補習教室の実施 ・習熟度別少人数授業の実施	・補習教室の実施 ・習熟度別少人数授業の実施	・算数ベーシックドリル平均正答率75%以上
論点2 学習規律の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・西小学習スタンダードの設定 ・ノートの書き方の指導の徹底	・授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていましたか。 肯定的な回答 88%以上
論点3 生活習慣の確立	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・西小生活スタンダードの周知 ・手洗いやうがい、ハンカチやティッシュの携帯の励行	・毎日同じくらいの時刻に起きていますか。 肯定的な回答 91%以上
論点4 家庭学習の指導の充実	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・音読、漢字、計算の宿題を基本とした家庭学習の習慣化	・家で学校の宿題をしていますか。 肯定的な回答 97%以上
論点5 言語に関する指導の充実	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・読書科の推進 ・ペアや小グループでの話し合いを導入	・友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。 肯定的な回答 93%以上
論点6 教員の学習指導力向上	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・校内研究の実施 ・主任教諭によるOJTの実施 ・ICT活用研修	・算数の授業の内容はよくわかりますか。 肯定的な回答 87%以上

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点					
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> 音読を授業の中で大切にすることで、言葉の理解を深めたり、語彙を増やしたり、豊かに表現できるようにする。 ひらがな、カタカナ、漢字の反復練習をして定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分と友達の思いや考えを共有する場を設けることで、伝え合う力を高める。 文字の反復練習をすることで、筆順に従って正しく書けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、自分の思いや考えを文章にしてまとめることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 筋道を立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、自分の考えや、出来事、調べた内容などを新聞や紹介文などでまとめることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意図を探りながら聞き、目的や意図に応じた的確に話す力を育成する。 培った語彙力や表現力を生かし、文章の構成を考えて書く力を育成する。
社会			<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力を養う。 地図帳や各種の具体的資料を通して調べ、まとめる技能を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力を養う。 地図帳や各種の具体的資料を通して調べ、まとめる技能を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力を養う。 地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して調べてまとめる技能を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力を養う。 地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して調べてまとめる技能を身に付けさせる。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 数の概念とその表し方を理解させるとともに、加法、減法の計算の技能を身に付けさせる。 問題解決の過程や結果を、具体物や図などを用いて表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 2桁以上の加法と減法及び乗法の計算をしたり、長さやかさを測定したりする技能を身に付けさせる。 問題解決の過程や結果を、具体物、図、数、式などを用いて表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方などについて理解させ、計算や測定などの技能を身に付けさせる。 問題解決の過程や結果を、具体物、図、数、式などを用いて表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることについての技能を身に付けさせる。 解決の過程や結果を多面的に捉え、考察する力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の意味と性質、速さ、割合について理解させるとともに、整数、小数、分数の基本的な計算の技能を身に付けさせる。 解決の過程や結果を多面的に捉え、考察する力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いた式や比例について理解させるとともに、適用範囲を拡張させた乗法及び除法、分数・小数の混合計算の技能を身に付けさせる。 目的に応じて多様な表現方法を用いながら、解決の過程や結果を批判的に考察する力を養う。
理科			<ul style="list-style-type: none"> 観察、実験、などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。また、差異点や共通点をもとに問題を見いだす力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 根拠をもとに予想や自分の考えをもちながら、見通しをもって観察、実験に取り組み、自然の事物・現象の変化とその要因とを関係付ける力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 制御する要因などを区別しながら、観察、実験などを計画的に行っていく条件制御の力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 互いの予想や反応を尊重しながら追及するなど多面的に調べる活動を通して、自然の事物・現象を複数の側面から考える力を育てる。
生活	<ul style="list-style-type: none"> 学校や通学路でのルールやマナーを守って安全に過ごそうとする態度を養う。 動植物の世話をし、生き物に親しみをもち、大切にしようとする態度を養う。 家庭生活に関心をもち、自分の役割を積極的に果たしたり健康に気を付けて規則正しく生活をしようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要なルールやマナーを守って安全に過ごそうとする態度を養う。 動植物の世話の仕方や観察を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとする態度を養う。 みんなが使うものには、それを支えている人がいることに関心をもち、安全に気を付けて正しく利用しようとする態度を養う。 				
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して、音の高さや長さ、強さの違いなどを理解する。 体の動きを多く取り入れながら、拍感やリズム感を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して、曲想と音楽を形づくる要素との関わりについて気付けるようにする。 輪唱や簡単な合奏、音楽づくりを通して、音の重なる響きや周りの音を聴きながら合わせて表現する力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> リコーダーや木管楽器の音色や奏法について知り、表現や鑑賞の知識・技能を広げられるようにする。 輪唱や合奏、音楽づくりを通して、音の重なる響きや周りの音を聴きながら合わせて表現する力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して、曲想と音楽を形づくる要素との関りについて気付き、表現についての思いや意図や、聴いて感じた曲のよさや面白さを言葉で表現する。 二部合唱や合奏、音楽づくりを通して、音の重なる響きや周りの音を聴きながら合わせて表現する力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して、日本や世界の音楽、和音の響きについて知り、音楽に対する興味・関心を広げられるようにする。 二部合唱や合奏、音楽づくりを通して、周りの音を聴きながら合わせて表現する力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現や鑑賞の活動を通して、日本や世界の多様な音楽について知り、音楽に対する興味・関心を広げられるようにする。 二部合唱や合奏、音楽づくりを通して、周りの音を聴きながら合わせて表現する力を高める。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> 身近な材料を用い、創造的に表すことができるようにする。 楽しく活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 扱いやすい用具を用い、創造的に表すことができるようにする。 楽しく活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料や用具を使い、創造的につくりだすことができるようにする。 進んで活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくりだすことができるようにする。 進んで活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方について考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりすることができるようにする。
家庭					<ul style="list-style-type: none"> 衣食住やその他家族や家庭生活についての基礎的基本的な知識及び技能を身に付け、自分のできることをすすんで行う態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住やその他家族や家庭生活について既習事項を活用し、自らの家庭生活をよりよくしようとする態度を養う。
体育	<ul style="list-style-type: none"> 今もっている力で全ての児童が各種の運動遊びの楽しさを味わえるようにする。 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動遊びの楽しさに触れながら、基本的な動きを養う。 用具の準備や児童への声掛けをすることで運動遊びの工夫ができるようにする。また、工夫したことを伝える場を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見つけ、その解決のために活動を工夫したり、友達と助言し合ったりして、技能を身に付けるとともに、学習活動に取り組む態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見つけ、課題解決のために自分自身で活動を工夫したり、仲間と協力しながら活動に取り組んだりすることで、技能やすすんで運動に取り組む態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復にすすんで取り組む態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動したり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復にすすんで取り組む態度を養う。